

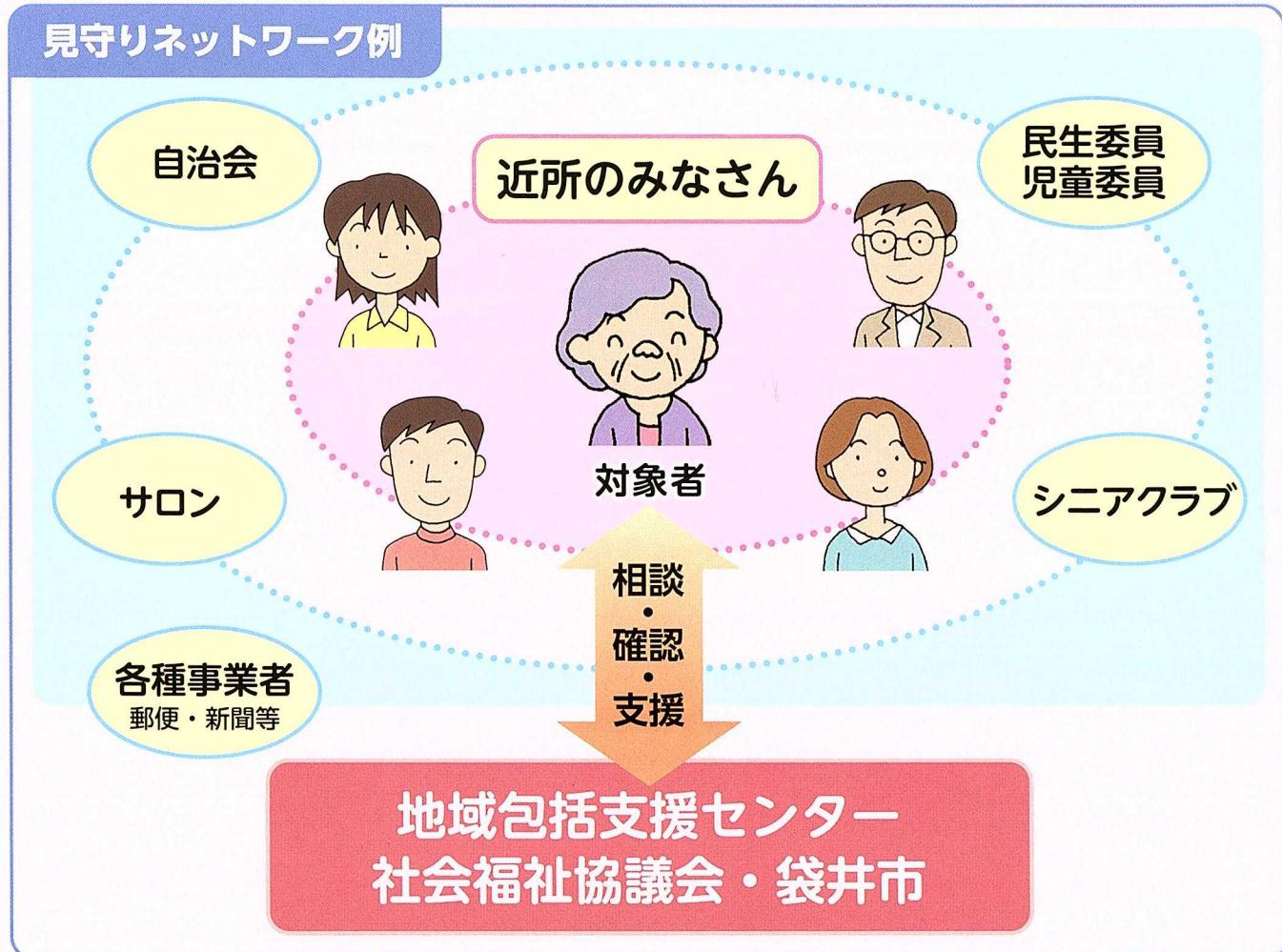
見守りネットワークとは どのようなものですか？

見守りネットワークとは、地域のみなさんで高齢者を見守り、何か気がかりなことを感じたら、相談機関に連絡して高齢者を支えるしくみのことです。

日常生活や仕事の中で、地域のみなさんが参加してネットワークがつくられます。特別な決まりごとなどはありません。まずは、あいさつや気軽な声かけなどで、高齢者と「顔見知り」になりましょう。



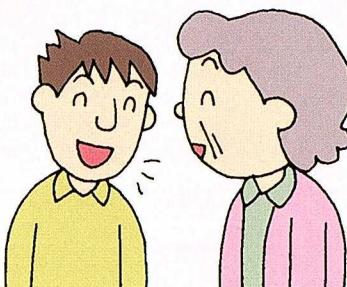
見守りネットワーク例



□ 気軽な気持ちで始めてみましょう！

たとえば

- おはようございます！
- こんばんは！
- 寒くなりましたがあ元気ですか？ など
- こんにちは！
- よいお天気ですね！



細かく聞きすぎたり、プライバシーに踏み込んだ内容だと、高齢者も「監視されているのかな」と警戒してしまうことがあります。「さりげない見守り」が、お互いの安心感を生みます。

あなたのまわりに 気がかりな高齢者はいませんか？

近所に住んでいる高齢者について、日常生活や仕事の中で、「あれ？」 「おかしいな？」という小さな「気づき」がとても大切です。



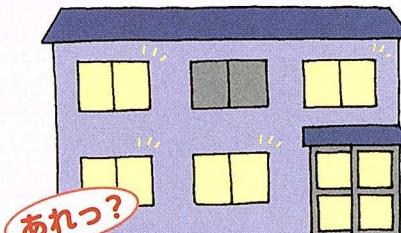
□ たとえばこんなことありませんか？



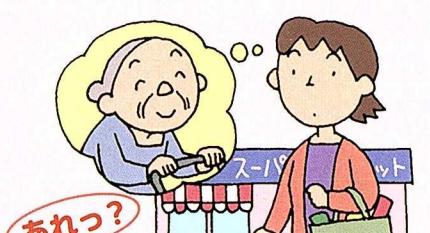
郵便物や新聞が郵便受けにたまっている



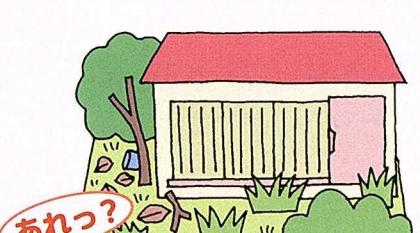
家を訪ねても、顔を出してくれない



夜になっても家に明かりがつかない



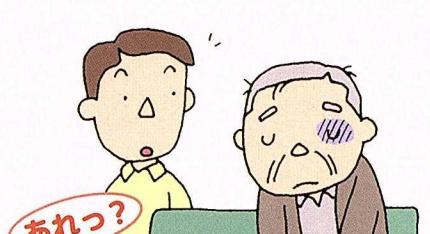
最近、外出している姿を見かけなくなった



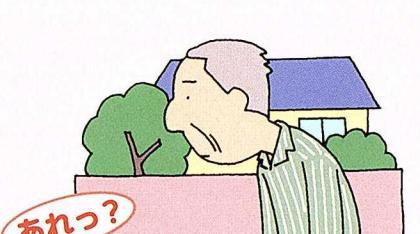
庭の手入れがされなくなったり、洗濯物が干されなくなったり



家の中から高齢者を大声で怒鳴る声が聞こえる



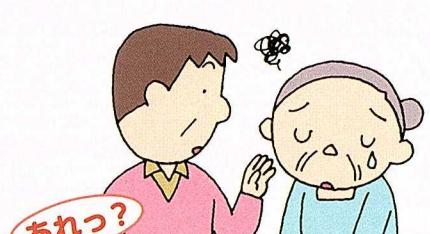
顔や腕などに不自然なあざが多くなった



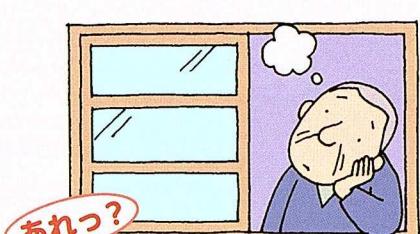
服装が不自然なまま外出している



見慣れない人が家に入りするようになった



話をすると、知り合いがなく寂しいと悩んでいた



最近引っ越ししてきたが、周囲になじめていないようだ



最近、顔色も悪く、やせてきた気がする

なにか気がかりなことを感じたら、早めに相談機関までご連絡ください！

「なにかおかしいな？」と思ったらご連絡ください！

高齢者に気がかりなことを感じたら、下記の相談機関へご連絡ください。連絡を受けた相談機関は、高齢者の様子を確認し、必要な支援へつなぎます。

高齢者の様子が、なんとなくいつもと違う…

近所に住んでいる高齢者について、なんとなくいつもと様子が違ったり、心配なことや気がかりなことがあれば、お気軽に相談機関へご連絡ください。



連絡

相談機関が対応します

連絡を受けた相談機関は、高齢者を訪問して、様子を確認します。

確認



必要な支援へつなぎます

相談機関は、高齢者の様子を確認後、必要に応じて病院や介護保険サービス事業所などの関係機関と連絡を取り合い、高齢者に必要な支援へつなぎます。



相談機関

地域包括支援センター

高齢者のみなさんが住み慣れたまちで安心して暮らしていくように、介護、福祉、健康、医療など、さまざまな面から支える機関です。



- 袋井北部地域包括支援センター ☎48-5335

担当地区 今井・三川・上山梨・下山梨・宇刈・袋井東二（村松）

- 袋井中部地域包括支援センター ☎43-0326

担当地区 袋井・川井・袋井西・方丈・袋井北・袋井北四町・袋井東一

- 袋井南部地域包括支援センター ☎42-7939

担当地区 駅前・高尾・高南・豊沢・愛野・田原

- 浅羽地域包括支援センター ☎23-0780

担当地区 笠原・浅羽北・浅羽西・浅羽東・浅羽南

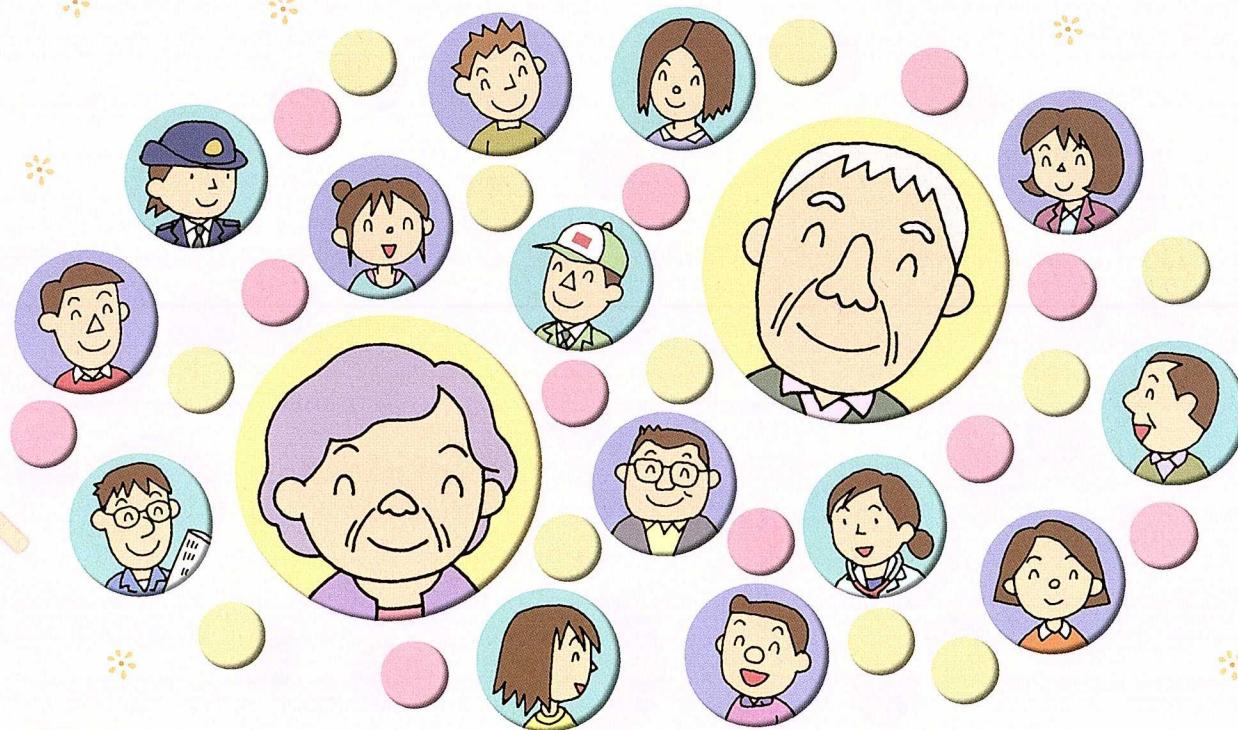
- 袋井市社会福祉協議会 ☎43-3020

- 袋井市地域包括ケア推進課 ☎84-7836

こんにちは！ お元気ですか？

みんなで ふれあいライフ

見守りネットワークで高齢者をみんなで支えましょう！



高齢者を見守るネットワークづくりが進められています

近年、高齢者世帯は年々増加しており、その中でも特に高齢者のひとり暮らし世帯は急増しています。このような世帯では地域との関係が希薄となり孤立しやすく、まわりの人に気づかれない間に悲しい事件へつながることがあります。また、突然の病気やけがなどの異変が起こったときの対応が遅れる心配も抱えています。さらに、悪質な訪問販売による被害も心配のひとつです。

そこで、地域の皆さんが必要な支援や情報交換を通じてさりげなく高齢者に接し、見守っていくネットワークづくりが進められています。